

「子どもの人権ミニレター」

広島法務局と広島子どもの人権専門委員会では、電話相談（下欄外参照）を開設しています。このたび、「手紙」による相談ができるよう、『子どもの人権ミニレター』を新たに始めました。用紙は町内の小学6年生と中学校全生徒に配布します。もちろん、秘密は固く守られます。平成18年3月10日まで無料で郵送できます。



何でも相談してください！

(学校教育課 TEL820-5620)

様々なことにチャレンジ！

この地に

(114) 熊野高等学校

熊野が育てる
熊野を育てる

夏休みはいろいろな自主活動ができる絶好の期間です。生徒の様々な活動をサポートするために熊野高校では夏季勉強会や土曜日の質問教室、自習室の設置、クラブ活動合宿など、日頃、経験できない活動を充実させています。

その他、職業体験やボランティアなど学校外での活動にも意欲的にチャレンジしています。

ボランティア活動ではあゆみ生活実習所での「あゆみ祭り」に参加しました。その生徒の感想を一部紹介します。

「あゆみ祭りに参加して」 板楠幸恵

私は焼きそばの係を担当しました。いろいろな人と話をしたり、一緒に作業をするなどのふれあいができてとても良かったです。忙しかったけど、良い経験ができました。機会があればまた参加したいと思います。



↑夏季勉強会の様子

本校ではボランティア活動を「個人の自由意志に基づき、その技能や時間等を進んで提供し、他人や社会に貢献すること」と捉え、町の行事などへ積極的に参加し、ボランティア精神を育てていきたいと考えています。



「フォーカシング」
7月16日(土)・17日(日)に町内小学校のPTAと児童・保護者の協力で、通学路の危険個所の点検やゴミ、空き缶拾い等を目的とした「すふるサンデー」(通学路清掃作業)を行いました。(生涯学習課)

選挙標語に生徒の一票

熊野中学校

広島県内の中学生(26校)を対象に、11月6日に行われる予定の広島県知事選挙の啓発活動に使用するための標語の投票が、7月13日(水)に熊野中学校で行われました。

投票所となった熊野中学校武道館では、実際に選挙で使用される投票箱や記載台を設置して、生徒会役員の3年生が事務を行い、3年生全員が投票をしました。



↑本番さながらに投票と投票事務を行う生徒たち

なお、当選結果は以下のとおりです。

啓発標語	
選	広島の 明るい未来を この一票で
(選挙管理委員会 総務課)	

教育相談室をご利用ください
教育上の様々な悩みのご相談に心えるため、電話・メール・訪問・来室による教育相談を開設しています。
とき 月々金(祝日除く) 午前10時～午後4時
ところ 役場2階相談室
問合せ先 熊野町青少年教育相談員
メールアドレス kumakyou@gaea.ocn.ne.jp (学校教育課) TEL820-5659

「高齢者との交流」

熊野第三小学校

6月27日(月)に、地域の高齢者(ふたばの会)の皆さまと3年生38名が交流会を行いました。

西公民館の調理室で、「とうふ団子」を作ったり、将棋、トランプ、カルタ、折り紙、けん玉をしたりして、楽しい時を過ごしました。

今後、学芸会等に招待したり、12月には2回目の交流会も予定しています。



↑世代を超えた交流に心が和みます

(学校教育課)

教育功労者として、全国表彰を受賞

高本悦子さん(中溝)が、広島県市町村教育委員会連合会定期総会において、教育功労者として全国表彰を受賞されました。これは、高本さんが多年にわたり本町の教育委員として地方教育の振興に尽された功績が認められたものです。おめでとうございます。

(学校教育課)



子どもたちに「ことばの力」を！

熊野第一小学校

今年度、広島県教育委員会から「ことばの教育」パイロット校指定を受けました。「ことばの時間」を設け、子ども達に「確かな学力」と「豊かな心」を育てることをねらいとしています。子どもが自分の考えをもち、その考えの根拠を論理的に言える言語技術をトレーニングしています。



↑ことばの時間での様子

家庭でもおすすめ問答ゲーム

「あなたはアイスクリームが好きですか？」
「私はアイスクリームが好きです。なぜか」といって、甘くておいしいからです。」
主語を入れて言うこと、はじめに自分の考えを言ってからわけを言うことがポイントです。このような問答ゲームを繰り返していると、必ず子ども達に「ことばの力」がつけます。

(学校教育課)



(生涯学習課)

青少年テント村
8月6日(土)坊主山サマーナイトにおいて、青少年と地域の交流を目的に、青少年育成テント村を開設しました。